

あらためて…生活支援コーディネーター (SC) とは？



高齢者の生活支援、介護予防の基盤整備を推進していくために、ボランティアなどの生活支援の担い手の養成・発掘などの地域資源の開発やそのネットワーク化などのコーディネート機能を果たすものです。(諫早市高齢者ささえあいネットより)

今年度も頑張ります！



上記のように、今年も各地域(真津山小校区、多良見町全域、飯盛町全域)とも、地域に出向いて皆さまの「声」を聞かせていただき、「語らん場」(注)の開催等の活用により、地域資源の開発やネットワークの構築など、地域づくり・地域活動の活性化に向け活動してまいります。今年度も引き続きよろしくお祈いします。

「語らん場」(注)とは？

【目的】介護予防・生活支援の体制を整備するにあたって、地域の実状に合った介護予防・生活支援の体制整備のあり方を検討するために協議の場を設ける。

【出席者内訳】

- ①(住民団体)自治会長・役員、地区社協会長・事務局長、民生・児童委員、老人クラブ会長・会員、婦人会会長・役員、食生活改善推進員、サロンボランティアなど
 - ②(その他)医療・介護関係団体及び地域のボランティア団体など
- (諫早市高齢者ささえあいネットより)



～生活支援コーディネーター (SC) 活動～

4/4飯盛町池下地区の自主活動グループ「若なるかい(わこなるかい)」に訪問しました。

体力測定の様子「おりゃ～」

SCも活動継続に向け支援します！



(若なるかい)

頑張っていこかい！

フレイル予防、早めの取り組みが必要！

4/13若葉町(真津山)、4/25多良見町市布地区の諫早市一般介護予防教室に訪問しました。

「介護予防の予防」の意識で早めのフレイル予防の有効性を啓発し、また「集」の力を活かすため、今後も集いの場として地域資源となるよう皆さまと一緒に取り組みます！

来月もまた一緒にお揃いバッグで参加しよーで。みんなでいつまでも元気でよろーで！

「語らん場」をとおして貝津町に集いの場が生まれました！！

(5/18 開所式の様子)



一軒家を活用した、地域の方の寄り処「ほっこりん」近くて徒歩での参加がしやすい！

世代関係なく気軽に立ち寄れる居場所づくりを目指します！将来の自分達のためでもあるのです！



(創立メンバーの婦人会の皆さま)



活動内容は利用者と一緒に考えながら…とのこと。

地域の財産。SCも地域の皆さまと共に大切に育みます！

～SCからの一言～

これまで西部地区SCは「今村」が担当しておりましたが、4月から「北原」へ交代となりました。大変お世話になりました、そしてどうぞよろしくお願いいたします。

